

## 「東京都国土強靱化地域計画（素案）」に対する意見募集の結果について

### 1 意見募集期間

平成 27 年 11 月 30 日（月）から 12 月 21 日（月）まで

### 2 意見提出の状況

- (1) 提出された方の総数 6 通
- (2) 提出意見の総数 10 件

### 3 主なご意見と東京都の考え方

#### 「第 1 部第 2 章 5 強靱化の推進方針」に対する意見

＜災害時における情報通信機能の確保について＞

ご意見の要旨	<ul style="list-style-type: none"><li>・ M C A 無線に関し、地下街等の通信利用が困難なエリアについて、不感エリア補完対策が必要。</li><li>・ 大規模ビル等で非常通信設備の標準化を進めるべき。</li><li>・ 災害発生後にも安定して行政・民間企業等の間での連絡を取れる環境・ツールが不可欠であり、通信環境・通信機器の整備が必要。</li></ul>
東京都の考え方	<p>災害時における情報通信機能の確保は重要な課題であると考えており、目標 4 に対応する強靱化の推進方針では、情報発信手段の多様化を図るとともに、多様化に必要な情報通信基盤の整備を推進することとしています。</p> <p>都としては、今後も災害時における情報通信機能の確保に向けた取組を推進してまいります。</p>

＜制振・免震技術の導入について＞

ご意見の要旨	<p>最先端の制振・免震技術の導入は生活・業務の継続に直結するものであり、導入促進には税制優遇や補助金による支援が有効。</p>
東京都の考え方	<p>東京の強靱化を進める上で、施設の災害対応力の向上は重要だと考えており、目標 5 に対応する強靱化の推進方針では、施設の整備・耐震化、関係者間の連携強化、B C P の実効性向上等により、企業、重要な産業施設、道路・港湾・空港等の災害対応力を強化することとしています。</p> <p>都としては、今後も施設の災害対応力の向上に向けた取組を推進してまいります。</p>

<コージェネレーションシステムについて>

ご意見の要旨	コージェネレーションシステムを自治体が率先して導入することが重要。
東京都の考え方	<p>強靱化の推進に向け、自立分散型エネルギーの利用拡大は重要な視点だと考えており、目標6に対応する強靱化の推進方針では、コージェネレーションシステムや自家発電機による電力確保等、自立分散型エネルギーの利用を拡大することとしています。</p> <p>都としては、今後も自立分散型エネルギーの利用拡大に向けた取組を進めてまいります。</p>

「第2部 別紙1、別紙2」に対する意見

<異常気象等による広域かつ長期的な市街地等の浸水について>

ご意見の要旨	荒川堤防決壊時の詳細な対応計画が必要であり、脆弱性評価の結果に記載すべき。
東京都の考え方	<p>脆弱性評価については東京の地域特性を踏まえて検討を行っており、東部低地帯における水害の危険性についても記載しております。</p> <p>また、水害を回避するため、目標1に対応する強靱化の推進方針では、ハード面の対策とソフト面の対策を組み合わせた総合的な対策を推進することとしています。</p> <p>都としては、今後もソフト・ハード両面の対策を組み合わせながら、水害対策を進めてまいります。</p>

<帰宅困難者対策について>

ご意見の要旨	帰宅困難者対策において、トイレの確保は重大な課題であり、脆弱性評価の結果に記載すべき。
東京都の考え方	<p>帰宅困難者対策を推進するにあたり、水・食糧の確保とあわせてトイレの確保も重要な観点であると考えており、目標2に対応する強靱化の推進方針では、総合的な帰宅困難者対策を推進することとしており、その中にはトイレの確保も含まれております。</p> <p>都としては、今後も総合的な帰宅困難者対策に取り組んでまいります。</p>

<災害時の行政職員の参集について>

ご意見の要旨	勤務時間帯以外の発災時における、地方行政機関の職員確保の困難性を脆弱性評価の結果に記載すべき。
東京都の考え方	<p>どの時間帯に発災しても業務を継続するために必要な職員の確保は非常に重要であると考えており、職員の確保の観点も含めて脆弱性評価を行っています。そして、脆弱性評価を踏まえ、目標3に対応する強靱化の推進方針では、BCM（事業継続マネジメント）を適切に運用し、行政機関の災害対応力を強化することとしています。</p> <p>都としては、BCMを適切に運用し、発災時の職員の確保について継続的な見直しを行ってまいります。</p>

**その他のご意見**

<災害対策における女性の参画について>

ご意見の要旨	防災分野における女性の参画を進め、女性の視点を踏まえた防災対策を行うべき。
東京都の考え方	<p>防災対策については、女性や要配慮者など様々な被災者の視点に立って対策を推進することが重要と考えています。</p> <p>本計画の策定にあたっては、女性の委員にもご参加いただいている東京都防災会議において検討を行いました。</p> <p>目標1に対応する強靱化の推進方針は、様々な被災者の視点に立って防災対策をしていくこと示したのですが、より意図が明確となるよう表現を見直しました。</p> <p>都としては、今後も防災分野における女性の参画を拡大し、女性の視点を踏まえた防災対策を推進してまいります。</p>